学校だより　４月号　　平成２７年４月８日

うしおのよい子

尼崎市立 潮 小学校

夢を育むこころ豊かな学校に

校　長　藤本　吉将

桜花爛漫の言葉が実感できる春となりました。辺りを見渡しますと、草木に美しい花が咲き、冬の間、暖かな日差しをじっと待っていた木の芽もふき、心がワクワクするような躍動を感じます。このようなすばらしい季節に、新１年生７３人が８日入学しました。ご入学おめでとうございます。

在校生（新１年生も含め）も３６１人となり、活気に満ちた平成２７年度の潮小学校生活が始まりました。子どもたちは、新しい友だちや先生と出会い、「どんな１年間になるだろうか。」と期待と希望に胸を膨らませ、どの子もみんな新しい気持ちでこの一年を過ごしていこうとしています。その気持ちを大切に見守り、未来への大きな夢へと育むことができるよう教職員はもちろん、周りの大人たちが励まし支えたいものです。未来への夢を持つことによって、子どもは夢の実現に向けて努力を重ねようとする意欲を持ちます。その意欲が一歩一歩、着実な心の成長へと結びつきます。

さて、この３月に３年間在籍されました太田敏校長先生の退任を受け、私 藤本吉将（ふじもと　よしまさ）が潮小学校の校長として着任して参りました。どうぞよろしくお願いいたします。

本年度の取組について

教育改革も軌道に乗り、社会の変化に対応する中、私たち教職員は、時代や社会が変わっても教育が目指すものは「生きる力の育成及び健全な心と体の成長」であり不変であると考え、本年度も教育目標を「自立し、ともに生きる子」として教育に携わってまいります。そして具体的にめざす子ども像を次の４点にまとめました。

・よく学ぶ子　　・心豊かな子
・助け合う子　　・たくましく育つ子

もちろん現代的な教育課題（体験的な学習や言語活動の充実など）や尼崎の教育課題（学力向上、学習生活習慣の確立など）に対しても本年度の努力事項として取り組んで参ります。

また、今年度は新教育課程実施から５年目となります。次回の改定を睨み、新たな教育課題に向けた取り組みが全国的に審議されている中で、本校では、教育・学習内容を充実させ、確かな学力(基礎基本の定着と習熟、学習習慣の確立、学習意欲の向上)を身につけさせることなど、５項目を重点事項として取り組んでまいります。

学力の定着は、体力、根気、集中力などふだんの生活の中で身につけた力を基礎に、きめ細やかな指導と相まって図ることができます。ご家庭での食事や睡眠時間などの生活習慣や家庭での学習習慣が学校での学習の基盤となって子どもの成長を支えています。子どもたちが自分の夢を実現させ、心身ともに豊かな生活が送れるよう、学校・家庭・地域が連携を深め務めたいと考えています。本年度も保護者のみなさま、地域のみなさまにご理解とご協力をいただきながら、教育活動を推進したいと存じます。何とぞよろしくお願いいたします。

平成２７年度　尼崎市立　潮小学校　職員の紹介

校　長	藤本　吉將	教　頭	丹羽　雅彦
うしお	１宮田　聡子　２足立　由賀	計算科	服部　恭子
１　年	１正木　幸代　２斉藤　香峰子３安 田　稔	外国語助手	マイケル・ルイス
２　年	１堀　美 歌　２川中　啓	開放職員	藤川 征生 室　邦夫、金田　勝
３　年	１望月　可南　２杉本和征		
４　年	１大嶋　邦昭　２井上　芳江	安全管理員	重松 勝、清野 祐男 小原 一郎
５　年	１淺田真由美　２原田　浩志		
６　年	１常松真由美　２畑　康介		
音　楽	永田　麗子	産前休暇 育児休業	宮本伶子 本風海子 森田 美紀
図　工	福田　裕美		
養　護	豊島福久美		
新学習	田手　智子　田邉　田鶴子		
栄　養	吉井　綾音		
事　務	吉田　典子		
校　務	中田 髙広　浅尾 明代		

職員の異動について　(H27.4.1 常勤職員)

退職・転　出　教　職　員			転　入　教　職　員		
太 田　敏	校長	退職	藤本　吉将	校長	小園小学校から
廣田　喜彦	教諭	西小学校へ	川中　啓	教諭	武庫南小学校から
宇田　光代	栄養教諭	七松小学校へ	杉本　和征	教諭	新採用
西岡　祥吾	教諭	武庫北小へ	斉藤　香峰子	教諭	水堂小学校から
			吉井　綾音	栄養職員	園田東小学校から

生活実践目標「うしおのよいこ」

う　運動大好き　元気な体　（健康）
し　姿勢を正してがんばる心（自律）
お　おはよう　さよなら
　元気にあいさつ　（礼儀）
の　のびやかで　やさしい心
　友だちつくり　（おもいやり）
よ　よく考え　勉強にはげむ子（自主性）
い　いつも　きちんと　朝ごはん
　（生活習慣）
こ　根気よくなんでも続けてのばそう力
　（向上心）

回覧									